



大 地

(じねんじょ通信)

発行者: 社会福祉法人じねんじょ
発行日: 平成18年11月20日
TEL: 0832-52-2227
FAX: 0832-52-2259



美しい国へ、
夢を語る国へ、
夢を語る施設へ

社会福祉法人じねんじょ
理事長 金原 洋治

日本の経済は、いざなぎ景気を超える空前の好景気だといわれています。そのはずなのにその実感は全くありません。恩恵が大企業にばかりに偏り、地方や中小企業には届いていないのが現状です。失われた10年の間に、日本企業の多くが贅肉を切り落とし筋肉質で贅肉のない企業へ転換したようで、強者だけが正社員で派遣社員の割合が急増しています。成果主義についていけない者は、派遣社員や非常勤職員となりますが、エリート社員も、病気や離婚など、だれにでもおこるつまずきから簡単に経済弱者に転落していく者も多いようです。実は、ほとんどの中流は弱者の予備軍ともいえます。

子ども達や障害を持った人たちの福祉、医療、教育はますます厳しい環境になっているように思います。

この1年間対応に翻弄されてきた障害者自立支援法が、いよいよ10月1日から実施になりました。施設利用料など1割負担の導入は、障害者自身や家族にとって大変厳しいものです。日額制や報酬単価の切り下げ、障害区分の評価の変更は、事業所の経営を圧迫し、職員の非常勤化しか、道がなくなる可能性も秘めています。それにより、専門性の低下や施設支援機能が低下し、福祉サービスを受けることができなくなる可能性もあります。障害者自立支援法は、障害者難民急増法、障害者自立阻害法だといわれるのも実感できます。これに対して去る8月16日、各種障害者8団体が「緊急見直しを求める要望書」を提出していますが、諸政策の改善には、一定の手順と時間が必要のようです。

さて、科学の進歩により、人間の体は一見無駄のように見える目立たない部分でも、実は人間が生き

ていく上でとても大切な役目を果たしていることが解ってきました。世の中は空前のダイエットブーム、メタボリックシンドロームブームです。マスコミは、視聴率至上主義の偏向した番組づくりで、ダイエットをあおり、その影響もあり思春期の子ども達には拒食症が急増していますので、小児科医は大変危機感を抱いています。えびちゃんなどのスリムなモデルさんや女優さんも頻繁にマスコミに登場させます。若者は、こそって贅肉や脂肪をそぎ落とし、理想的な体につくりあげていこうとし、途中から拒食症へ陥ってしまい体も心も蝕まれていきます。中年のおじさんやおばさんも、みのもんたさんなどのテレビに惑わされ、この食べ物はいいい、これは悪いと必要以上に誇張した番組づくりの餌食になっているようです。でも、おじさんやおばさんのほとんどは、私も含め3日坊主なので被害は少ないのが救いです。ぼっちゃりしてきたおなかを見ながら、一見余分だと思われる脂肪も、本当は存在意義があるのではと思います、愛しむのもいいのかもしれないね。言い訳かもしれませんが・・・。

美しい国づくりを掲げた、故郷山口県待望の安部晋三氏が日本のリーダーに就任しました。まことにおめでたいことです。美しい国とは、弱肉強食の国ではなく、障害者や子どもなど弱い立場にある人たちが、人間として十分に尊重され生きていくことができる国であると思います。そのためには、親、事業所、医師など様々な立場で、市、県、国へ声を届けていきたいと思います。

じねんじょも3年目を迎えました。障害者自立支援法による影響もだいたいわかってきました。そろそろ、保護者会の方々や職員、理事、評議員の皆さんと一緒に、夢を語り、将来構想を作成する作業を行う必要があると思っています。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

日本の未来を担う若者が、社会的弱者といわれる人たちが、夢と明るい未来を語る国になることを願ってやみません。



「障害者自立支援法」施行 その後…

センター長 石塚 忠志

平成18年4月から障害者自立支援法が施行され、障害福祉サービスや障害にかかわる公費負担医療（自立支援医療）などが原則1割負担になりました。事業単価の改定や日額計算方式への変更が行われ、補装具も現物支給から補装具費（購入費、修理費）の支給へ変わり、利用者が1割を負担することになりました。

施行されて半年の間、さまざまな福祉関係団体が意識調査や実態調査等を行い、改善要求や要望を行いました。一方、マスコミによれば、授産施設の利用者の中には、利用負担と作業賃金との較差額に「不払い」や施設を退所する方もいるようです。利用者本人や親たちの中には、障害者程度区分の結果で、終の棲家と思っていた入所施設に居られるだろうかと、不安を感じている方もおられるようです。また、全都道府県と政令指定市などのうち4割は、自治体独自の利用者の経済的な負担を緩和する措置を講じる事を決めたようです。このような動きが全国に広がればと願っています。

知的障害者通所更生施設「じねんじょ」は、平成18年4月から障害者自立支援法への移行措置を適用して運営していますが、平成17年度までの支援費制度の時と比べ大きく変わったことがあります。

まずは、利用者の負担が大幅に増えたということです。平成17年度までは、障害者または扶養義務者は、所得に応じた費用の負担をしていました。例えば、20歳になって障害者年金を受給している方は、利用負担はありませんでした。平成18年度からは、多くの利用者が、定率1割負担と食費（光熱水費含む）を合わせると約3万円を少し超える負担になっています。

次は、施設の収入が減少したということです。平成17年度までは、施設訓練等支援費が毎月一定額給付されました。平成18年度からは、サービス単価が下がったうえに、日額計算方式になり、利用した日数しか収入になりません。利用者が休むと減収になるのです。健康を維持し通園するということですが、最大の課題である重症心身障害者の利用者が多く占める「じねんじょ」にとっては、日額計算方式は大変厳しいものがあります。

以上のように、利用者・施設の経済面に大きな影響をもたらしています。しかし、障害者自立支援法は、サービス管理責任者を置くことと共に、個別支援計画の作成が義務付けられ、サービスがさらに向上するきっかけづくりとなっています。

先日、知的障害者通所更生施設「じねんじょ」の三者面談を行い、利用者を中心に、利用者、親、職員が一緒になって、支援のあり方を話し合いました。その中で『利用者（この子）の「夢」って何かネ！』と話が弾み、利用者にとっての幸せについて改めて考える良い機会となりました。私たちはこれからも利用者にとって、より良いサービスが提供できるように努め、利用者の方々がより豊かな日中活動や地域への参加が可能になるよう、積極的に取り組んで行きたいと思えます。皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

「ちょっといい話♪」

…俗世間 つもいちがい10ヶ条…

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 高いつもりで 低いのは 教養 | 6. 薄いつもりで 厚いのが 面の皮 |
| 2. 低いつもりで 高いのは 気位 | 7. 強いつもりで 弱いのは 根性 |
| 3. 深いつもりで 浅いのは 知識 | 8. 弱いつもりで 強いのが 我 |
| 4. 浅いつもりで 深いのは 欲 | 9. 多いつもりで 少ないのは 分別 |
| 5. 厚いつもりで 薄いのは 人情 | 10. 少ないつもりで 多いのが 無駄 |

<京都駅ビル食堂街に貼ってあった物 2006.4>

ボランティアさん便り…

ボランティア 藤田 敦子

今日はじねんじょに行く日だ。朝からいそいそと、自分の用事を片付けて、出かける用意をします。歩いて10分の道のりを、朝の散歩を兼ねてじねんじょに着きます。

友人から、「じねんじょで、タオルたたみのボランティアをしてくれる人はいないかね。」と相談されて、「それぐらいの仕事だったら、私でもできるんじゃないか。」と、仕事を引き受けたのが、じねんじょの皆さんとの交流の始まりです。メンバーさん、スタッフさん、皆若い人たちの中に年寄りの私が入って、迷惑にならないかなと不安もありましたが、みんな快く接してくださって、私はまだまだ役に立つんだと、喜びを感じています。

メンバーさん一人ひとりに声をかけ、名前を覚え、私の顔や声を覚えてもらい、楽しい会話をするひと時に、ほのぼのとした幸せを味わいます。スタッフの皆さんは、私はタオルたたみの仕事しかしないのに、「ありがとうございます」と声を掛けてくださるので、「今日も手伝いができてよかった。」と思いながら「じゃまた明日ね」と元気に帰ります。

あと何年続けられるかな・・・と思いながら。



じねんじょのひとコマ



じねんじょぞうきん作成班
フェスティバルで販売しました



男だって!



考古博物館
& みずあそび



空想民族音楽 SAYAN



消防訓練
初期消火が大切だって



クッキングタイム
ん～いい感じ♪



秋のお散歩in戦場ヶ原
秋…さくら!?



イベントアラカルト

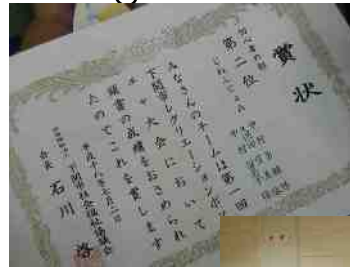
6月から10月までいろんなイベントがありました。
一挙にご紹介します！

7月2日
下関市ポッチャ大会参加

6月23日
運動会in盲学校体育館



お母さんも必死！



じねんじょから
2チーム出場！
賞状を頂きました。



職員も必死！



ねらいを定めて...



応援団！

借り物&パン食い競争



7月21日
花火大会in綾羅木海岸



恒例になった
綾羅木海岸での
花火大会。
夏の夜のお楽しみ♪



**8月19日・20日
馬関まつり出店&平家踊り**



**鉄板焼きの復活！
エフロン姿がいっぱい感じ♪**

**子ども平家おどいも参加
浴衣や法被がとってもお似
合いました**



**9月16日
遊花フォーラム**

**「自閉症の理解と支援」
～自閉症者の地域での暮らし
をどうサポートするか～**

**長野県障害者福祉センター
所長 藤村 出 氏
100名を超える参加者となり、無
事に終えることができました。**



余暇支援は音楽会♪



**10月8日
第3回じねんじょフェスティバル**



**秋晴れの中、地域の方を始め多くの方のご協
力のなか無事に終えることができました！**

**笑顔で
受け付け&販売♪
たくさん売れました！**

**お父さんたちも
うどん作りに
参加！**

ご近所の子もたち



むくはこんな活動をしました！



ひよここのみなさん
絵本にエフロンシアター
楽しい空間を作ってくれました



夏といえど水遊びでしょう！



「ボクも
団員になれる？」



制作部隊。
うまくできるかな？



むかごは地域へ...



氷？ソフト？
買い物してたべる！



工作タイム
ボランティア
さんと一緒



注文&支払いの練習
そして...
たべる！！



ホットケーキ
フルーツポンチ
かき氷...
作って やっぱい
たべる!!!



むくっこはとっても元気っ子♪



夏だもん
綾羅木海岸に
屋上水遊び！
ちよびり
日焼けが心配だわ～



パパ・ママ・きょうだい勢揃い
みんな頑張った運動会♪



も



ほ



い



サンデンバスも使いま
した。九州や山陰も行
きました。
そして…夏の間にまた
ひとつお兄さんお姉さ
んになったかな。

上半期 様々な活動や行事に

ご協力いただいたみなさん(敬称略、順不同)

- ・マリノウエスト
- ・(株)中央工業
- ・空想民族音楽SAYAN
- ・STOKE BUM
- ・下関市立大学吹奏楽部
- ・ルート66
- ・(株)中国通信工業
- ・ふくふくバンクより
- 一木 ヤス子(詩吟) 内藤 真佐江(リリカルソング)
- ・豊浦小学校育友会サークル ひよこっこ
- ・生野小第2土曜遊ぼう会 井上 幸子
- ・下関リハビリテーション学院
- ・個人登録ボランティアのみなさん



ご支援ありがとうございます。
これからも宜しくお願いします。

「じねんじょを育む会」より

「じねんじょを育む会」とは・・・
センターの開設を機に平成16年6月結成されました。じねんじょが行う各種の事業が円滑に運営され、一人でも多くの障害がある皆さんが、安心して利用でき、一層発展していくことを目的としています。会員は、個人会員、法人・団体会員、賛助会員があります。この会の入会につきましては、下記事務局までご連絡いただきますようお願いいたします。
皆様のご理解、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

じねんじょを育む会事務局
社会福祉法人 じねんじょ内
下関市生野町2丁目28-20
電話 0832-52-2227
Fax 0832-52-2259



人事異動のお知らせ

新しい職員です。
どうぞ宜しくお願いします。
じねんじょ支援員 荒川 未央

じねんじょを退職しました。
みなさんお世話になりました。

運 転 手 米 村 弘 志

寄付者氏名(敬称略、順不同)10月31日現在

- ・宗近 みどり
- ・山崎 良子
- ・神崎 正義
- ・大下 芳人
- ・横田 和子
- ・柴田 久
- ・笹尾 豊子
- ・池内 賢二
- ・小林 征之佑
- ・池内 京子
- ・稲永 裕二
- ・日野 富美
- ・片山 徳雄
- ・平岡 久和
- ・廣井 千鶴
- ・村田 正博
- ・木下 七生
- ・梅崎 淳
- ・山口 洋一郎
- ・落合 保宣
- ・新井 萬
- ・やまぐち小児科
- ・重症心身障害者地域生活支援センター保護者会
- ・陶芸サロン・じねんじょ窯
- ・さをり織サークル

たくさんのご寄付をいただきました。
ありがとうございました。

御祝儀(敬称略、順不同)



「遊花フォーラム2006」
(社)日本自閉症協会山口県支部下関分会

「第3回じねんじょフェスティバル」
(有)仲山薬販 もみの木薬局
(有)有菌製作所
吉竹 明子

お心遣いいただきありがとうございました。

編集後記

今年は暖冬だと、先日の天気予報で報道されていきました。日中暖かいのですが、朝夕は冷え込むようです。また、街中のクリスマスイルミネーションの点灯式も終わり、いよいよ冬本番といった感じがします。

夏から秋にかけてじねんじょでは、色々な行事がありました。紙面で全部をお伝えできないことが、残念です。メンバーとスタッフがー丸となり準備に取り組み、保護者、地域の方、そして、支援してくださる大勢の方がいたからこそ、無事に終わることが出来たと思っています。ご協力いただきありがとうございました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

これから寒くなりインフルエンザも流行ります。どうぞ風邪など引かずお過ごしください。

地域交流部会